# 教育・保育内容等の自己評価



認定こども園しらほ園

# 記入上の注意

		回名	客は、あてはまる枠にチェック印を記入して下さい。 イ。よく出来ている ロ。ほぼ出来ている ハ。努力が必要	]    -  -	
		例	イ ロ ハ (イ。よく出来ている場合) (イ。よく出来でいる場合) (イ。よく出来でいる。	  -  -	
1	,	教	育・保育の理念 教育・保育観		
1	_	1	あなたは、すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人 権を尊重していますか。	1	<u>/\</u>
1	-	2	児童福祉法の理念に基づき、子どもの最善の利益を考慮して、子 どもの生活と健全な発達を保障することが認定こども園の重要な 使命だと理解していますか。	1	
1	_	3	あなたは、日頃から「認定こども園教育保育要領」をよく読み、その 理念を理解したうえで、教育・保育内容や教育・保育方法を考える ときのガイドラインとしていますか。	1	
1	_	4	あなたの教育・保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な 役割を担っていると認識していますか。	1	/\
1	_	5	あなたは、認定こども園教育保育は養護と教育が一体となって行われている、ということを意識して教育・保育していますか。	1	<u>/\</u>
1	_	6	今日の認定こども園には、入園している子どもの教育・保育だけでなく、ひろく地域の子育て支援をする社会的役割があることを 認識していますか。	1	
1	_	7	あなたは、子どもに、文化や生活習慣、考え方が多様であること を知らせ、それらを尊重する心を育てるよう努めていますか。	1	/\
1	_	8	子どもの性差や個人差にも留意しながら、固定的な性別役割分業 意識を植え付けることのないように配慮していますか。	1	<u>/\</u>
1	_	9	あなたは、日頃から、子どもに身体的苦痛を与えたり、人格を辱めるなど精神的苦痛を与えることがないようにしていますか。	1	<u>^^</u>
1	_	10	あなたは、個人情報の保護に配慮し、子どもやその家庭について の秘密を正当な理由なく漏らすことがないようにしていますか。	1	<u>/\</u>
1	_	11	あなたは、「子ども・子育て応援プラン」に、若者の就労支援や男性の子育て参加等が盛り込まれていることを知っていますか。	<u> </u>	<u>/\</u>
1	_	12	様々な特徴(障害)を持つ子も持たない子も、一人ひとりのあり のままの姿を受けとめ、地域のすべての子どもが健やかに成長す ることを願って教育・保育をしていますか。	1	<u>^</u>
1	-	13	育児の考え方について、保護者とあなたとが食い違っているとき、 先ず相手の気持ちを受けとめ、話し合い、その保護者の立場や考 え方を理解するよう努めていますか。	1	
1	_	14	子どもの家庭状況は多様だという考えの上で、今、その子に何が 必要かを見極め、それぞれにとって適切な援助をしていますか。	<u>1</u>	<u>^_</u>

1	_	15	子どもが熱中しているときは、そのときの教育・保育の内容や流れに変更が生じても、危険のない限りその活動を見守るなどの柔軟性をもっていますか。	<u>1</u>		<u> </u>
1	_	16	あなたは、子どもと一緒に思い切り体を動かして遊ぶことの重要 性を理解し、楽しんでいますか。	1		/\
1	_	17	あなたは、一人ひとりの子どもに目が行き届いていたか振り返り、 これからの教育・保育の課題をみつけることができますか。	1		<u>/\</u>
				1		]
				/\		
				計	17	

# 2 教育・保育の内容

### 1)教育•保育計画•指導計画

2	_	1	あなたは、指導計画を作成するとき、「認定こども園教育・保育要領」を読み、参考にしていますか。	1		
2	_	2	あなたは、園の方針である教育・保育計画をもとにして、指導計画 を作成していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	3	教育・保育には指導計画(年・月・週・日案など)の作成という、あらかじめ見通しを持った計画性が必要だと思いますか。	1		<u>/\</u>
2	_	4	あなたの月・週案などには、教育的側面(五領域の視点)だけでなく、養護的側面(基礎的事項)もしっかり盛り込まれていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	5	あなたは、指導計画を作成するときに、地域の実態や保護者の意 向・希望などを考慮していますか。	1		<u>/\</u>
2	-	6	子ども一人ひとりの発達の姿や興味の対象の実態を把握して、 月・週・日案などを作成していますか。	1		<u>/\</u>
2	-	7	あなたの月・週・日案などには、子どもの意欲を誘う環境構成が 十分工夫されていますか。	1		<u>/\</u>
2	-	8	複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した 上で、月・週・日案などを立てていますか。	1		<u>/\</u>
2	-	9	園の教育・保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・週・ 日案などのねらいや内容を、保護者にわかるように説明できますか。	1		<u>/\</u>
2	_	10	あなたは、季節感や日本の伝統的な行事などを指導計画のなかに 取り入れるようにしていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	11	月・週・日案などが、実際の子どもの姿、興味、関心に合ってい たかという視点から自分の教育・保育を評価・反省していますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	-	12	月1回以上、自分自身の指導計画の点検・評価を行い、その結果 を次の指導計画に生かしていますか。	1		<u>/\</u>
				1		7
				/\		
				計	12	

#### 2)乳児保育

2	-	13	あなたは、一人ひとりの子どもの出生時の状況、その後の発育・ 発達など、生育歴を細かに把握するとともに、保護者の状況など の背景も理解していますか。	1		
2	_	14	哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴の仕方など基本的な事柄や、子ども一人 ひとりの健康状態などを、随時職員相互で確認し合っていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	15	授乳について、その子が欲しがる時にやさしく抱いて微笑みかけ、 ゆったりと飲ませていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	16	離乳食は、家庭と連携をとりながら、一人ひとりの育ち具合やそ の日の体調に合うよう工夫していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	17	その子にとって初めての食品を食べさせたときは、皮膚や便性な どに異常がないか観察していますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	-	18	おむつ交換は「きもちいいね」などとやさしく声をかけたり、マッサージしたりして、排便の回数、便性を把握して臀部を清拭していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	19	赤ちゃんの目の動き、泣き声、しぐさ、片言をメッセージとして受けとめ、ほほえみ、要求に応じる言葉をやさしく返していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	20	子どもを外気に触れさせたり、適度な戸外遊びをさせたりして、 健康増進をはかるようにしていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	_	21	哺語には、ゆったりと応えたり、やさしく話しかけたりして、発 語の意欲を育んでいますか。	1		<u>/\</u>
2	-	22	絵本を見せながら、その子の指さすものに答えたり、やさしい言 菓を添えたりして、あなた自らもそのやり取りを楽しむことがで きますか。	1		<u>^</u>
2	_	23	あなたがどんな状態にあるときにでも、赤ちゃんの笑顔やしぐさ をかわいいと感じることができますか。	1		<u>/\</u>
2	_	24	あなたは、自分の服装の色合い、頭髪・爪などの清潔や、室内の 清潔にも配慮していますか。	1		<u>/\</u>
2	-	25	寝返りができない乳児を寝かせる場合には、仰向けに寝かせるようにするとともに、睡眠中の姿勢、かけぶとん、呼吸等の確認を していますか。	1		
2	-	26	一人ひとりの生活リズムや欲求、その日の体調等を把握した上で、 睡眠の時間を調節したりする柔軟性を持ち合わせていますか。	1		/\
2	_	27	連絡ノートを活用するなどして、園以外での子どもの様子も把握するように努めていますか。	1		<u>/\</u>
				1		
				/\		
				計	15	

#### 3)3歳未満児保育(1・2歳児保育)

2	_	28	大勢の子どもを保育するときでも、あなたを独占したがるその子 の気持も十分に満たすなど、子どもの背景に配慮しながら、個別 対応の努力や工夫ができていますか。	1	<u>/\</u>
2	-	29	「できない、やって!」と甘えてくるときは、その都度、その子の 気持を受けとめ、一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助を していますか。	1	<u>/\</u>
2	_	30	あなたは子どもの「これなーに?」、「どうして?」などの繰り返 しの質問に、忙しいときでもできるだけその都度答えようとして いますか。	1	<u>/\</u>
2	-	31	探索活動が十分行えるよう、安全にはよく気を配りつつ、環境を 整えたうえで、子どもが要求する行動を容認できますか。	1	<u>/\</u>
2	-	32	着替えや食事などの時には、その子に応じた手助けやことばかけ をしながら、時間を要しても自分からしようとする気持を大切に していますか。	<u>1</u>	/\
2	_	33	食べ物をこぼしたり汚したりしながらも、子どもが自分で食べる 意欲を育てるために、楽しい雰囲気で食事ができることを第一に 考えていますか。	1	<u>/\</u>
2	_	34	子どもがおもちゃの取り合いなどでぶつかり合うとき、危険のないよう配慮しつつ、子どもの発達の程度や心の動きを考えながら、 しばらく見守ることができますか。	1	<u>/\</u>
2	_	35	「おや、何だろう?」、「これで遊ぼう」と好奇心や興味を引き起こ す教材や素材、場を用意する心配りをしていますか。	1	<u>/\</u>
2	-	36	散歩の時、保育者も一緒に楽しみながら、花や薬、虫や動物など を見つけたりして、子どもとともに自然物や動物への興味・関心 をもつことを大切にしていますか。	<u>1</u>	<u>/\</u>
2	-	37	子どもと会話をするときに、その子の目線に合わせて話をゆっく り聞いて、子どもの話したい気持や伝わった喜びを共惑していま すか。	1	<u>/\</u>
2	-	38	あなたは、自分の表情に配慮しながら、子どもにわかるように、 ゆっくり、はっきり、おだやかに、具体的な短い言葉で語りかけ ていますか。	1	<u>/\</u>
2	-	39	子どもに「絵本を読んで」、「遊んで」と言われた時に、場面に応 じて「待って」と言った場合にも、その理由を伝え、その子の気 持に応えていますか。	<u>1</u>	<u>/\</u>
2	_	40	歌を歌ったり、リズムにのって体を動かすとき、あなたは歌や動 きを子どもに合わせ、一緒に楽しむことができますか。	1	<u>/\</u>
2	_	41	わがままで「いやだ」という子どもの内面に配慮しながら、その 子の気持を肯定的な方向に向けるようにしていますか。	1	<u>/\</u>
2	-	42	自分の思いどおりにならず、おこったり泣いたりする子どもに対 して、ていねいに話してきかせたり、気持を切り替える時間をと り、ゆったりと待つことができますか。	1	/\

	イ		
	П		
	<b>\</b>		
	計	15	
'			

#### ア. 基礎的事項

2	_	43	子どもが緊張したり、不安を感じたときにはあたたかく受けとめ、 母親のようにやさしく接するなど、家庭的な雰囲気づくりに心が けていますか。	1		<u>                                     </u>
2	_	44	あなたは、子どもが安心して自分の気持を伝えられるように、い つも心を開いて、信頼関係をつくる努力をしていますか。	1		<u>^_</u>
2	_	45	子ども一人ひとりの背景や保護者の状況を理解し、受けとめて、 安心して甘えられるように、その子の気持に寄り添い、支えてい ますか。	1		<u>/\</u>
2	_	46	あなたは、今まで大事に飼っていた小鳥などの小動物が死んだと き、子どもと悲しみを共有し、生命の大切さを伝えていますか。	1		<u>/\</u>
2	-	47	子どもが自己表現できるように、その時どきの要求や気持を読み取り、どの子も自分が愛されていると実感できるように接していますか。	1		/\
2	_	48	子ども一人ひとりの必要に応じて、心も体もゆったりとくつろげ るための空間と時間をつくり出す努力をしていますか。	1		/\
2	_	49	少しでもふだんと違う具合の悪そうな子どもに気づいたら、自分 から体の不調を訴えられるように、やさしく問いかけていますか。	1		/\
2	_	50	日常の生活でのしぐさをよく観察して、行動や身体の異常などの 早期発見に努めていますか。	1		/\
2	-	51	季節惑を味わえる環境を整えたり、心地よい音楽を流すなど、なご やかにくつろいで過ごせる室内の環境づくりを心がけていますか。	<u>1</u>		<u>''</u>
				1		
				/\		
				計	9	

#### イ. 健康

2	-	52	あなたは、「食育」の考え方を大切にし、食事を「楽しく・おいしく」味わえるように、テーブルの配置や飾りつけなども工夫していますか。	1	<u> </u>	
2	-	53	あなたは、子どもが、配膳の手伝いなど、食事に興味がもてるような機会を作るようにしていますか。	1		<u>^</u>
2	-	54	「食育」の活動の一環として、調理をしているところを子どもに見せたり、栄養士や調理員の話を聞かせたりして、子どもが食材や食事に関心をもつようにしていますか。	1		<u>^</u>
2	_	55	給食のメニューやレシピ、食に関する情報を保護者に知らせるな ど、発育期にある子どもの食事の大切さに関心をもってもらう努 力をしていますか。	1		
2	_	56	天気の具合や活動の内容・程度に応じて、衣服の着脱、調節を子 ども自らが考えられるように言葉をかけていますか。	1		
2	_	57	トイレに行くことをせかせたり、強制したりせずに、一人ひとり の排泄の欲求に合わせるようにしていますか。	<u>1</u>		<u> </u>
2	-	58	おもらしをしたり、排泄の後始末がうまくいかなくても、さりげ なく対応し、自分でできるように個別の指導がなされていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	-	59	子どもたちが快い疲労感を感じて昼寝に入れるよう、十分な遊び の場や時間を設けるようにしていますか。	<u>1</u>		<u>^</u>
2	_	60	昼寝の時間以外でも、一人ひとりの状況に応じて、眠らせたり、 身体を休ませるようにしていますか。	<u>イ</u>		<u>/\</u>
2	-	61	清潔でいることは気持よいことと子どもが知るために、手洗い場、 トイレなどをいつもきれいにしていますか。	<u>1</u>		
2	_	62	子どもがいろいろな楽しさを味わうため、散歩など戸外に出かけ る機会を積極的に多く取り人れていますか。	1		<u>/\</u>
2	-	63	子どもが外で十分に体を動かして遊びに興ずることができるように、日頃から園庭や固定遊具の整備をしていますか。	1		
				1	Τ	
				/\		
				計	12	

#### ウ. 人間関係

2	_	64	「園や先生が好きだ」といった幸福感を味わえるために、子どもが 充実できる活動や場を日頃から用意していますか。	1		/\
2	_	65	あなたは、子どもが嬉しい時や悲しい時、また困ったり戸惑ったりした時に、それを伝えたい存在となっていますか。	1		/\
2	-	66	自己を表現する力や相手の言うことをきく姿勢がもてるよう、あなたはそれぞれの子どもの立場や気持をくみ取った仲立ちをしていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	67	あなたは、その子の発達の段階を理解して働きかけながら、子どもがきまりや約束の大切さに気づき、それを守ろうとする態度を 養うように努めていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	68	遊びの中で子どもたち自らが試行錯誤しながらつくっていくルー ルを、大切に見守ることができますか。	1		<u>/\</u>
2	-	69	子どもたちのけんかやぶつかり合いを、友だちを知る機会や、社 会性が育つ過程として受けとめ、その育ちを見守ることができま すか。	<u>  1</u>		<u>/\</u>
2	_	70	一人ひとりの興味や発達に応じた取り組みをして、子どもたちが 一緒に関わりあう喜びを味わう場や機会を用意できていますか。	<u>1</u>		/\
2	-	71	タテ割での教育・保育などのとき、発達や生活経験の違いに着 目して、それぞれの子どもがもっている課題を見いだすことがで きますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	-	72	高齢者や実習生、中・高生等を受け入れるときに、子どもがとま どいながらも楽しめるように援助し、人間関係を学ぶ機会として いますか。	<u>  1</u>		<u>/\</u>
					1	$\neg$
				1		
				/\		
				計	9	

#### 工. 環境

2	-	73	今日咲いた花、飛んできた鳥や虫など、それぞれの季節ならでは の子どもの感動が、あなた自身のものとして受けとめられていま すか。	1		
2	_	74	庭や散歩で拾ってきた木の葉・木の実など、いろいろな物を比べたり調べたりして、自然の不思議さや面白さを子どもたちと共惑するとともに、物の性質や数・量などに対する興味を育てていますか。	1		
2	_	75	春に花が咲き、冬には葉が落ちるなど自然の営みについての子ど もの疑問にわかりやすく答えることができますか。	1		<u>/\</u>
2	-	76	子どもの質問や疑問に、すべて答えたり、すぐに回答を出すのではなく、実物を見せたり図鑑などで調べたりする誘いかけもしていますか。	<u>1</u>		<u> </u>
2	_	77	朝顔の栽培、オタマジャクシの飼育など身近な自然物からでも、 動植物の成長の過程を子どもとともに楽しんでいますか。	<u> </u>		<u>/\</u>
2	-	78	あなたは、最近の社会の出来事に目を向け、理解したうえで、子 どもの興味・関心に沿うかたちでわかりやすく説明することがで きますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	_	79	地域の公共施設やそこで働く人びとと子どもの生活とのかかわり について、正しく伝えていますか。	1		/\
2	-	80	子どもが自由に取り出して遊べるよう、遊具・用具などの構成を整え、その量や補充について工夫していますか。	1		<u>/\</u>
				1		
						_
				/\ =-		
				計	8	

### オ. 言葉

2	_	81	言葉は、コミュニケーションや思考・行動のために不可欠なもの であることを認識し、幼児期に言葉を豊かに身に付けられるよう に努力していますか。	1		
2	-	82	子どもたちが、生活や遊びを通して、生きた言葉を多く自分のも のとできるように工夫していますか。	1		
2	_	83	日頃あなたは、声の大きさに気をつけ、わかりやすい、子どもへ の心を込めたあたたかな言葉づかいでゆっくり話すようにしてい ますか。	<u>1</u>	<u> </u>	<u>/\</u>
2	-	84	子どもが登園してきたとき、いつもさわやかに挨拶をし、その 時々に必要な言葉をかけるようにしていますか。	1		<u> </u>
2	_	85	絵本や童話を読み聞かせるときは、文章の美しさや言葉のリズム の面白さに気を配り、その物語性や、伝統のすばらしさを伝える ようにしていますか。	<u>1</u>		
2	_	86	紙芝居や絵本の読み聞かせで、子どもが感動したり想像力を膨ら ませるように、あなた自身もその内容を楽しんでいますか。	1		<u>/\</u>
2	_	87	子どもが話しかけてきたとき、その内容や結論がわかっていても、 ゆっくり聞いて会話したい気持を満たし、言葉で伝えあう場を大 切にしていますか。	1		<u>/\</u>
2	-	88	あなたは、子どもの目をやさしく見つめながら気持ちを合わせ、 その子の言薬だけではなく、目の動き、顔の表情、体全体のしぐ さにも注意を払っていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	_	89	子どもと一緒に美しい花を目にしたときなど、あなたは「きれいね」だけではなく、もっと多様な言葉でその感動を表現していますか。	1		<u>''</u>
2	_	90	あなたは、「早く〜しなさい」、[だめ」・「いけません」などの指示・命令する言薬や禁止語をできるだけ使わないようにしていますか。	1		<u> </u>
2	-	91	子どもに言い聞かせるときには、問い詰めたり、押し付けたりせずに、子ども自ら考えるきっかけになるようなわかりやすい言葉づかいをしていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
				1	$\overline{\top}$	7
					1	
				/\		
				計	11	

#### 力. 表現

2	_	92	見たこと、感じたものに対して、言薬、絵、造形、からだ、音な どその子が最も好きな、得意とする方法で表現することを大事に していますか。	1		<u> </u>
2	_	93	あなたは、その子が惑じたままを作品や動きなどで表現している ことをくみ取ることができますか。	1		<u> </u>
2	_	94	あなたは、絵などの作品に、その子の喜びや悲しみ、驚きなどの 感動を読み取ろうとしていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	95	活動の場面に応じて、リズムやボリュームなどに配慮して子ども の耳に快く響く音を提供していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	96	鈴・カスタネットなどのリズム楽器を活用し、子どもが音色やリ ズムの楽しさを満喫できるようにしていますか。	1		<u>/\</u>
2	-	97	友達との合奏が、一人で楽器を鳴らすこととは違った楽しさもあることを体験できるよう、あなたは盛り上げる役を果たしていますか。	1		
2	_	98	子どもが自分の作品を大切にされていると感じられるように、展 示のしかたなどを工夫していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	99	クレヨン・絵の具・粘子どもが、いつでもすぐに使えるように、 土・紙などを手近に用意していますか。	1		/\
2	_	100	ハサミなど危険を伴う道具には、正しい使い方や後片づけのしか たを日常的に指導していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	101	子どもたちの遊びに、身体を使った様々な表現遊びを多く取り人 れていますか。	1		<u>/\</u>
				1		
				/\		
				計	10	

### 5)特別な配慮や支援を必要とする子ども(障害児)の教育・保育

2	_	102	園は、障害をもつ子もそうでない子も「共生」「共育」の観点から、 当たり前のこととして教育・保育するという考え方にあなたは共 感しますか。	<u> </u>		<u> </u> ]
2	-	103	障害児が人園した時、安全管理や個別的対応などその子を受け人 れるための教育・保育を、積極的に進めようと考えていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	_	104	障害児について素朴な疑問をなげかけてくる子に対して、必要に 応じて障害の性質や行動の困難さなどについて、丁寧に説明して いますか。	<u>1</u>		<u>//</u>
2	-	105	あなたは、障害児もそうでない子も互いのよさを感じとり、楽し く交流できる雰囲気づくりに励んでいますか。	1		<u>/\</u>
2	-	106	あなたは、障害児の世話をし過ぎる子どもや、逆に無関心な子ど もの存在に気づき、それへの配慮を心がけていますか。	1		<u>                                     </u>
2	-	107	あなたは園でのケース会議で積極的に議論することにより、園内 の障害児への理解を深めるよう努力していますか。	<u>1</u>		<u>                                     </u>
2	-	108	あなたは、障害児により適切な教育・保育をするために、様々な 専門機関等と連携をしていますか。	<u>1</u>		<u>                                     </u>
2	-	109	障害児の保護者が、様々な苦しみや悩みを抱えてきていることを、 触れ合うなかで感じることがありましたか。	<u>1</u>		<u> </u>
2	-	110	日常的に障害児の保護者との話し合いの場等を設けて、不安や焦り等悩みを抱えている保護者の気持の援助に心がけていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	_	111	就学に向けて相談する障害児の保護者に対して、保護者が自分で 方向を決めていけるように相談に応じたり、情報提供をしたりし ていますか。	1		<u>^</u>
2	_	112	障害児を受け人れている園の方針を、健常児の保護者に理解して もらえるように努力していますか。	1		<u>/\</u>
2	-	113	障害児保育をより豊かなものにするために、子どもたちにふさわしい環境・物的環境(遊具等)を整えるなどの努力をしていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
				1		7
				/\		
				計	12	

#### 6)行事

2	-	114	あなたは、園が従来から続けてきた「行事」について、その意味 について十分に考えてから、教育・保育の中に組み込んでいま すか。	1		<u>/\</u>
2	-	115	「行事」を教育・保育に取り入れるときには、それが子どもの健や かな育ちにつながる意味をもつことを意識していますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	_	116	みんなで楽しむとともに、一人ひとりが十分に自分の力を発揮で きるような「行事」となっていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	_	117	あなたは、子ども達にとってその季節や時期にしか味わえない有 意義な体験となるよう「行事」に工夫を凝らしていますか。	1		<u>/\</u>
2	_	118	子ども達が期待をもって「行事」に参加できるよう、年間計画の 段階から子どもの主体性を尊重する教育・保育場面を用意してい ますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
2	-	119	「行事」に参加することを嫌がる子どもには、その気持をくみ取って、行事の中でその子が活動できる場面を用意していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	120	保護者が参観する「行事」のときには、保護者の評価にあまりと らわれず、日常の子どものありのままを見てもらう気持のゆとり をもっていますか。	1		<u>//</u>
2	_	121	あなたは「行事」が、子どもの生活や遊びから発展していくよう に、日常の教育・保育の積み重ねの結果となるよう心がけていま すか。	1		<u>/\</u>
2	_	122	保護者や地域住民にも参加してもらうような「行事」については、 園だよりや広報紙等で事前にその趣旨を説明し、理解や協力を要 請していますか。	<u>イ</u>  ]	<u> </u>	<u>/\</u>
2	_	123	子どもも保護者も期待感をもつ「行事」には、あなた自らも喜んで、余裕をもって参加できていますか。	<u>1</u>	<u> </u>	<u>/\</u>
				1		
				/\		]
				計	10	

### 7)延長保育·一時保育

2	-	124	長時間にわたる教育・保育を受ける子どもには、特に畳やカーペットで寝転ぶことができるようにするなど、家庭的雰囲気に配慮 していますか。	[]		<u>/\</u>
2	_	125	次々にお迎えが来るなかで、「ママ来ないね」のつぶやきに対して、 その子の気持を受け止めて、安定した気持で待つことができるよ う適切な対応をしていますか。			<u>^</u>
2	-	126	あなたは延長保育で、一人ひとりが好きな遊びができるように配 慮していますか。	1		<u>/\</u>
2	_	127	延長保育の子どもには、担任でなくても、園での様子が保護者に十分伝わるよう、連絡ノートやおたよりを活用していますか。	1		<u> </u>
2	_	128	延長保育の時間帯には、とりわけ異年齢の子ども同士で遊べるような工夫をしていますか。	1		
2	-	129	一時保育の申し人れには、保護者の事情等の子どもの背景を十分 に考慮しつつ、その子を受け入れることができますか。	1		<u> </u>
2	-	130	慣れない所に一時的に預けられる子どもの不安な気持を考えて、 予定している日案を変更するなど柔軟な姿勢をもっていますか。	<u> </u>		
2	-	131	一時保育で受け人れた子どもが、集団の中で遊べるよう、遊びを 工夫したり仲立ちしたりしていますか。	<u> </u>		
2	-	132	一時保育で受け入れる子どもが安定できるよう、遊びのコーナー や遊具・教材などの準備に配慮していますか。	1		<u> </u>
2	-	133	一時保育や延長保育の子どもの保護者に、緊急の連絡がとれるような手だてを確認していますか。	1		
				1		7
				/\		
				計	10	

# 3 保健活動・安全管理

3	-	1	身長・体重等の測定や医師の診断から、発育・発達の状態を把握 して、それを保護者や他の職員に伝えるとともに、日常の教育・保 育に生かしていますか。	<u> </u>		<u>/\</u>
3	_	2	その子の体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、 常的な体調や機嫌の状態をつかむよう努めていますか。	1		<u>/\</u>
3	-	3	あなたは、子どもに何らかの異常がみつかった場合、より適切な 処置ができるように、嘱託医の指導を受けるなど日頃から学習を していますか。	<u>1</u>		<u>^</u>
3	_	4	あなたは、健康観察で子どもの健康状態をある程度判断すること ができますか。	1		<u>/\</u>
3	_	5	子ども一人ひとりの体調をしっかり把握し、食事の量や内容を変 えるなどの配慮をしていますか。	1		<u>/\</u>
3	_	6	あなたは、睡眠中の子どもの顔色、呼吸の状態を観察するなど、 SIDS等への予防に努めていますか。	1		<u>/\</u>
3	_	7	アトピー性皮膚炎・食物アレルギー等の子どもに対して、医師の 指導のもとに適切な対応をしていますか。	1		<u>/\</u>
3	_	8	あなたは、日頃から虐待の早期発見を心がけ、虐待が疑われる場合には、園長に伝えるなどの防止策を考えていますか。	1		<u>/\</u>
3	-	9	備品棚やピアノなどの転倒防止、その他事故が起こらないように、 あなたの保育室内外の安全点検を、毎日怠らないように努めてい ますか。	1		<u> </u>
3	_	10	園庭にガラスの破片など危険なものがないか調べたり、砂場を掘 り返して整えるなど、安全な環境づくりの努力をしていますか。	1		/\
3	_	11	地震等の災害や火災に備え、積極的に避難訓練等に参加し、非常 災害時にあなたが何をしなければならないか理解していますか。	1		<u>/\</u>
3	_	12	登降園時の事故防止について、保護者が何を注意すればよいか、 あなた自身が説明することができますか。	1		<u>/\</u>
3	_	13	そのまま見過ごしたら明らかに危険な行動には、理由を説明して「いけません」、「やめなさい」などの言葉ではっきりと制止していますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
3	-	14	不審者が侵入した場合に備えて、子どもの安全を確保するための対応策を日頃から心がけ、職員間で話し合っていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
				1		
						4
				/\		_
				1 = 1	1 4	1

# 4 保護者・地域社会・関係機関との連携

4	_	1	園での様子を伝え家庭での様子を聞くなかで、子どもの育ちを保 護者とともに、考え、喜びあうことができますか。	1		<u>/\</u>
4	_	2	その日の子どもの健康状態や興味をもった遊びなど、必要に応じ てお迎え時に保護者に丁寧に伝えるように努めていますか。	1		<u>/\</u>
4	_	3	保護者から突然、お迎えが遅くなると連絡があった時にも、快く 応対するよう努めていますか。	1		<u>/\</u>
4	_	4	保護者が育児の悩みや心配事を話してみたくなり、一緒に考えて くれる存在であると思えるよう、あなたはこちらからすすんで触 れ合うことを心がけていますか。	<u>1</u>	[]	<u>/\</u>
4	_	5	たとえあなたの保育に批判的な保護者であっても、対立せずに受 容し、意見や要求を聞こうとする姿勢がもてますか。	<u>1</u>		
4	_	6	あなたは、保育に関する保護者の考えや提案を積極的に聞き、保 育の流れの中で適切と思うものについては、園長等と話し合った うえで受け入れるよう努めていますか。	1		<u>/\</u>
4	_	7	園が、保育参観だけでなく時には保護者に保育参加(教育・保育に 直接加わる)をしてもらう方針を決めた場合、協力できますか。	1		<u>/\</u>
4	_	8	あなたは、連絡帳を、保護者がその内容をよく理解でき、楽しみ にするような書き方をしていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
4	_	9	保護者同士が相談相手になれるよう、お互いをよく知り合う機会 を多く設ける努力をしていますか。	1		<u> </u>
4	_	10	地域の人たちによるボランティア活動などをどのように教育・保育に組み人れたらよいか、職員間で話し合うとともに、あなた自身もきちんとした見通しをもっていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
4	_	11	老人会、町内会など地域組織と連携するとき、保育教諭としてどう いう役割を担うべきか、考えたことがありますか。	1		<u>/\</u>
4	_	12	放課後遊びに来る学童や卒園児にも、園の子どもと一緒に仲間に 人って楽しく遊べるような配慮をしていますか。	1		<u> </u>
4	-	13	あなたは、園が地域の中学・高校の生徒との交流をしたり、実習生を受け入れるときに、めんどうがらずに指導することができますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
4	_	14	散歩や行事などで、子どもたちが地域の人々と触れ合う機会をもつ ようにするとともに、気持よくあいさつをかわしていますか。	1		<u> </u>
4	_	15	地元の公共機関を利用するなど、地域の人々にかわいがられて、 子どもたちが豊富な社会体験を得られるようにしていますか。	1		<u>/\</u>
4	_	16	公園などの公共の場を使用した後は、あなたは子どもたちと一緒 に清掃するなど、気を配っていますか。	1		<u>/\</u>
4	_	17	あなたは言葉が通じない外国人に、尻込みしないで身ぶり手ぶり でも対応できますか。	1		<u>/\</u>

1	
/\	
計	17

# 5 地域の子育て支援

5	-	1	あなたは、日頃の教育・保育内容、子どもたちへの教育・保育方法 のすべてが、地域の子育て支援につながることを自覚していますか。	1		/\
5	_	2	あなたは、園には子育て相談などの「地域の子育て支援」という役割が求められていることを受け止め、自分も積極的にかかわりたいと考えていますか。	1		<u>/\</u>
5	_	3	あなたは、相談の基本原理(受容・相互信頼関係・個別性・自己 決定・秘密保持)について理解し、子育て相談の実践に生かした いと考えていますか。	<u> </u>		<u>/\</u>
5	_	4	あなたは、本来業務の教育・保育に支障がない限り、電話相談な どの子育て支援を行いたいと思いますか。	1		<u>/\</u>
5	_	5	あなたは、子育て相談を実施する際に連携すべき機関等(保健センター・児童相談所・福祉事務所・医療機関等)の機能についてよく知っていますか。	1	<u>-</u>	<u>/\</u>
5	_	6	あなたは、子育てサークル・子育てボランティアの育成・支援に 関心があり、勤務園が実施するときには、協力するつもりですか。	1		<u>/\</u>
5	_	7	園が発信元になって、園の保護者以外にも子育ての大切さや喜び を伝える役割を担っていることを理解していますか。	1		/\
				1		
				/\		
				計	7	

# 6 園の職務・役割分担

6	_	1	園長や主幹保育教諭の指示がどういう意図で出されているかわか らないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりできますか。	1		<u>/\</u>
6	_	2	園長や主幹保育教諭などと意見が合わないとき、十分に話し合った うえで、あなたは上司の指示に従うことができますか。	1		<u>/\</u>
6	-	3	登園を嫌がることが続くなど、問題を感じたとき、あなたは園長 や主幹保育教諭、先輩保育教諭などに、その原因や対策のしかた を相談していますか。	1		<u>^_</u>
6	_	4	あなたは、職員会議で必要と思う質問や意見をはっきり発言する ことができますか。	1		<u>/\</u>
6	_	5	職員会議等で自分の意見や考えと違う結論が出たときも、それに 従って気持よく協力し、実行できますか。	1		<u>/\</u>
6	-	6	栄養士など保育教諭以外の職種の人たちが教育・保育にかかわるとき、その人たちへの気配りや協力関係に配慮するとともに、保育教諭としてのあなたの役割が何であるか理解していますか。	<u> </u>		
6	_	7	あなたは保育教諭として、他の職種の職員やパートの人たちにどん な役割を果たしてほしいか、具体的な期待をもっていますか。	1		<u> </u>
6	_	8	あなたは、欠勤した日の出来事や連絡・注意事項は、自分から尋ねて理解するなど、職員間の連携に努めていますか。	1		<u>/\</u>
6	_	9	あなたは、自分のクラスの教材や備品を、責任をもって毎日点 検・管理していますか。	1		<u>/\</u>
6	_	10	あなたは、たとえ自分のクラスのものでなくても、教材・教具な どの管理が不備であれば、自らすすんで整えることができますか。	1		<u>/\</u>
6	_	11	あなたの本来の業務以外に園にかかわる仕事を頼まれたとき、 それも職務の一端と考え、責任をもって引き受けていますか。	<u>1</u>		<u>/\</u>
				1		7
				/\	1	
				計	11	

# 7 保育教諭としての資質向上(研修・研究活動)

7	-	1	あなたは、保育教諭としての責務と誇りを自覚して、人間性と専門 性の向上に努めていますか。	1		<u>/\</u>
7	-	2	あなたは、自分の教育・保育を振り返り、問題点や課題をみつける ことができますか。	1	<u> </u>	<u>/\</u>
7	-	3	自分の教育・保育に対する同僚や上司からの批評や意見を、感情 的にならず謙虚に聞き、時には反省することができますか。	1		<u>/\</u>
7	-	4	教育・保育をする中で生じた疑問や悩みを、同僚や上司にわかる ように説明することができますか。	1		/\
7	_	5	あなたは、その日の子ども一人ひとりの活動や姿を、しっかり記 録に留めることができますか。	1		<u>/\</u>
7	-	6	あなたは、どのような子どもについても、一人ひとりの課題をみ つけ、ケーススタディーをすることができますか。	1		<u>/\</u>
7	_	7	あなたは、教育・保育の悩みや疑問を解決するために、研究・専 門書をみつけて、そこから学ぶことができますか。	1		/\
7	_	8	あなたは、他のクラスの教育・保育について、疑問や感想・意見を、 お互いの向上のために、言葉に配慮しながら素直に述べることが できますか。	1		/\
7	-	9	あなたは研修で得た内容・成果は、園の職員にわかるように丁寧 に説明し、意見交換をするために役立てていますか。	1		/\
7	-	10	あなたは、積極的に研究グループゃサークルに参加して独自に勉 強していますか。	1		/\
7	-	11	あなたは、研修会の機会があれば、自費でも参加したいと思いま すか。	1		<u>/\</u>
7	_	12	あなたの教育・保育実践について、園長はじめ他の職員が把握で きる保育日誌などの記録が書けていますか。			
				1	Τ	7
						-
						-
					12	-
				. = !	1 1/	